

平成29年度の風況観測地点の選定及び委託調査等について

1 目的

平成29年度における風況観測地点の選定及びその委託調査等についての方向性を整理するもの。

2 風況観測地点の選定（案）

平成29年度の風況観測の実施は、法的・地理的課題並びに地元関係者及び発電事業者の意向等を踏まえるとともに、速やかな観測の実施に向けた選定という観点から、以下の2エリア内の適地ゾーンを対象とする。

順位	エリア	備考
1	「11 亘理・山元沿岸エリア」中の山元町内沿岸 別紙①	地元漁業関係者との調整を経た上で調査を実施
2	「09 石巻港エリア」中の港湾区域域内 別紙②	航空自衛隊松島基地との調整を経た上で調査を実施

3 風況観測にかかる委託調査方法

- (1) 事業者選定方法 競争入札
- (2) 観測場所 各ゾーン内の陸域における県又は市町の所有する土地のうち、活用が容易で、かつ想定される風車立地場所の近傍とする。
- (3) 観測方法 風力発電導入ガイドブック（NEDO編）等を参考にして仕様を決定。
（主要項目ごとの想定内容）
 - ①観測期間 1年間とする（平成29年6月頃から平成30年5月頃まで）
 - ②観測高度 60m程度以上（1MW級以上の風車を想定）
 - ③観測項目 平均風速、平均風向、最大瞬間風速、風速の標準偏差など
風況観測データの解析、風況シミュレーション作成等を含む。
 - ④観測装置 観測塔にセンサ及び記録器（風速計、風向計、データロガー）を据え付けまたはドップラーライダーによる。 **別紙③**

4 スケジュール

- 観測場所の選定及び使用手続き： 平成29年3月～
- 競争入札の公告： 4月中旬
- 契約の締結： 5月中旬
- 風況観測の開始： 6月頃

5 長期的な洋上風力導入に向けた検討

平成29年3月にNEDO（国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構）が洋上風況マップを公表することになっているため、「2 風況観測地点の選定（案）」以外の適地ゾーンについては、このデータを参考にしながら、今後、長期的な視点で、関係者の同意が得られるよう、導入に向けた環境整備を検討していく。

※ 洋上風況マップ：高精度の数値シミュレーションから得られる風況情報を提供するWEBシステムで、500mメッシュごとの風況データの詳細が表示される。メッシュごとの風配図/出現頻度分布、月/年変動、鉛直分布、発電電力量などについても表示が可能。 **別紙④**